

CURIOUS MINDS

発行: せんだい若者サポートステーション
〒982-0001 仙台市太白区八本松1丁目12-12
TEL: 022-246-9685 FAX: 022-246-9691
Mail: info@saposute.ne.jp
URL: http://www.saposute.ne.jp

平成22年3月 第30号

*せんだい若者サポートステーションは、厚生労働省の「若者自立支援ネットワーク整備事業」です。「社会へ一歩踏み出す」「働く」など、“これから”と一緒に考えていきましょう。

～“curious minds”の願い～

“curious”とは、「好奇心のある」の意味。せんだいサポステは、好奇心(＝楽しみを見出す力)を大切に考えています。せんだいサポステに集まる若者も、一人ひとりが素敵な好奇心の持ち主。その好奇心を輝かせ、自分の未来に向かって歩み出していこう、という思いで、この広報紙を“curious minds”(キュリアス・マインズ)と名付けました。

活動のご報告、そして今後のイベントのご案内等を、コンパクトにまとめてお伝えします。

せんだいサポステinformation

4月1日からの変更点のお知らせ

新年度から、行政からの補助金の増額が期待できないことにより、一部利用料金の変更をさせていただくこととなりました。

①こころの相談 利用料変更

臨床心理士などがお話を伺いする「こころの相談」。現在の利用料は、1回2,000円ですが、4月より**2,500円**となります。

今後も、皆さんにとって、さらに価値ある時間になるよう努めていきます。是非、ご利用ください。

～新スタッフのご紹介～

この3月より、矢崎が新しくサポステの担当として参りました。矢崎の前職は、せんだいサポステの運営母体「わたげの会」での学習サポート担当でした。今後は「しごと見学」「先輩に聞こう!」など、外部の皆様にもお世話になる機会が多くなります。何卒よろしくお願ひ致します。

②月曜セミナー「就活はじめの一步」スタート

月曜日の就活ミニセミナーが、新しく生まれ変わります!
これまででは、単発の参加が可能でしたが、新しいセミナーは、
＜1＞全4回通して参加するスタイル
＜2＞参加料は全4回で、1,000円
となります。

これにより、単発では気づかなかった自分の傾向や就活のポイントが、系統立てて見る事が出来るようになります。また、無理のないペースで、応募書類のひとつである「自己紹介書」の作成を目指します。

今までの月曜セミナーに参加した方にとっては復習の意味で、これからの方には新しい気づきの意味で、是非ご参加ください。

具体的な内容は・・・?

①自分のいいところって?

長所を自分で再確認することから始めましょう。自分を好きになりますよ。

②適職って何?

自分の職業についての興味を、色々な角度から探っていきます。

③自分に大切なことは?

人生や仕事における価値観をみていきます。ここに自分らしさが現れます。

④よい第一印象とは?

応募書類や面接のコツを、具体的に確認しましょう。これで不安解消!!

新年度

出前相談会のお知らせ

～4月・5月の予定～

終日(10:00～16:00)、個別相談会を行います。電話でご予約の上、おいで下さい。
(仕事の紹介・斡旋ではありません)

◎ 4月13日(火) 大河原合同庁舎

(柴田郡大河原町字南129番1号 TEL 0224-53-3111)

◎ 4月27日(火) 仙台保健福祉事務所岩沼支所(塩釜保健所岩沼支所)

(岩沼市中央3丁目1-18 TEL 0223-22-2188)

◎ 5月11日(火) 仙台保健福祉事務所塩釜総合支所(塩釜保健所)

(塩竈市北浜4丁目8-15 TEL 022-363-5502)

◎ 5月18日(火) 仙台保健福祉事務所黒川支所(塩釜保健所黒川支所)

(黒川郡富谷町ひより台2丁目42-2 TEL 022-358-1111)

＜対象となる方＞

- ・「仕事をしなきゃとは思っているけれども、何から始めていいかわからない」というご本人
- ・「本人の力になりたいが、どう接すればよいか…」とお考えのご家族の方など

是非足をお運びください

道は必ずあると思います。この出前相談会がそのきっかけになれば、幸いです。お待ちしております。

※詳細は、せんだいサポステ(022-246-9685)までご連絡を頂くか、ホームページ(<http://www.saposute.ne.jp>)をご覧ください

バックナンバーは
ホームページで

“curious minds”のバックナンバーが、せんだい若者サポートステーションのホームページからダウンロードできます。もちろん、最新号もその都度アップしていきます。是非とも、ホームページ版もご活用ください。

せんだい若者サポートステーションURLは、<http://www.saposute.ne.jp>

かきこみ処 さぼす亭

いらっしやいませ。“かきこみ処 さぼす亭”でございます。
こちらは、せんだいサポステメンバーが担当するコーナーです。
冬来たりなば春遠からじ。ありきたりだな味トウガラシ。
「きょうちゃん」がお送りいたします。

<今月のおしながき> ~ あえてテーマは言いません。 ~

さんがつだというのに、上旬は突然の大雪に見舞われました。仙台では24センチの積雪があり、積雪が20センチを超えたのは、2005年以来5年ぶりなのだそうです。咲きほころんだ梅の花も、寒さでぶるぶる？この時期は、春ものを着るか冬ものを着るか悩んでしまいます。



いままで、ずいぶん長いことこの広報紙『curious minds』に文章を書かせていただいていたのですが、わたし「きょうちゃん」が担当するのは今回が最後となりました。ずっと読んでくださった方、偶然目にした方、表だけ読んで裏は読まなかったという方、すべてのみなさんにありがとう。来月からは、4月にふさわしくフレッシュなコーナーが始まると思いますので、どうぞご期待ください。

しがつといえば、“新入生”“新社会人”“新生活” などなど、何かと新しいことが目白押しですね。新聞やテレビなどでは、こぞって、「〇〇小学校では、今日入学式が行われました」とか、「どここの会社で入社式があり、緊張した面持ちで……」などという報道をします。それを見ていると、“新”にあてはまらない自分がだんだん嫌になってきたり、焦ったり。ちょっと落ち込んでしまうことはありませんか？

ゆきが溶けると春の小川がさらさらと流れるように、そういう気持ちのわだかまりも解ければ、いろいろ上手く流れて行くのだと思います。大雪が降った時は、電車も止まるし、道路は危ないし、家から出られないし……。だったら、そんな時は暖かい春を待ちましょう。春が待てなかったら、自分で雪かきをして道を通れるようにしたら良いのです。ただし、無理をしたり無茶な雪かきをすると腰を痛めますから、要注意です。

うらかな春の訪れは、時に人を憂鬱にさせます。冬の空気が入れ替わり、暖かさに気も緩みがち。春眠暁を覚えずのごとく、いくら眠っても眠り足りない。花粉が鼻や目に影響を及ぼし、集中力が欠けてしまう。冬は真っ白できれいだった雪も、溶ければ下の地面がぐちゃぐちゃ。こうやって見てみると、春はあまり良い季節ではないように思えてきますが、ずっと冬のままが良いとは思いません。



かんきょうの変化には強くないわたしですが、常に、まだ自分が知らないことに関心があります。今はまだ動けないけど、いつかやってみたいことがたくさんあるし、少しずつ新たに始めたこともあります。この先どうなるかなんてわからないけれど、生きるの割と楽しいことだと最近思えるようになりました。文章を書く能力もたいしてないのに、広報紙にこのような形で自分の考えなどを書き続けたことはちょっと恥ずかしかったですが、月に1回頭を悩ませる良い機会になってました。今となっては、良い思い出です。本当にありがとうございました。

いつまでも、何にでも無条件に興味を示した小さいころの気持ちを忘れずに、楽しみを見出す力「好奇心」の花を心に咲かせ続けたいです。

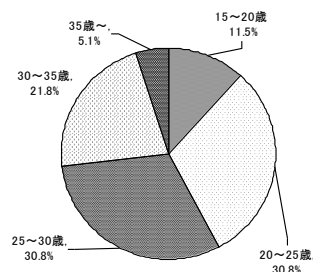


といったところで、今回のかきこみ処さぼす亭はこれにてお開きです。読んでいただきありがとうございました。

せんだいサポステDATA (平成22年3月15日現在)

登録者数 314名 (男女比は65:35)
相談件数 3,169名 (1日平均 4.6名)
イベント参加者数 3,368名 (1回平均 6.0名)

「サポステを知ったきっかけ」で一番多いのは、“ハローワーク・ジョブカフェからの紹介”で、新規登録者全体の4割近くを占めます。最近では“直接ホームページを見て”という方も増えています。



編集後記

日本人にとって、春は特別な季節です。桜の花も私たちの心をときめかしますし、多くの人との出会いと別れがあります。

日ごろ、「何だか同じことの繰り返しの日々だなあ……」と思っても、季節はゆつくりと、しかも確実に変わっています。そして、長く寒い冬から春に切り替わろうとするこの時期は、何かワクワクする予感めいたものも運んでくれます。

自分の「これから」に繋がるきっかけは、思い切ってその「予感」に飛び乗ってみることもかもしれません。大いなるものに自分をゆだねてみる、そこから自分の可能性を広げていく……。春の力を借りて、そんな生き方をしていきたいなと考える今日この頃です。(松井)